

市長の窓

しげ のぶ
滋宣の

ぼう ちゅう かん

あん ちゅう めい

“忙中閑あり暗中明あり”



イラスト
小熊真二さん

その⑥2

自分を信じる

ノミは、あの小さな身体で1フィート以上ジャンプすることができる。ところが、そのノミをビーカーに入れ、ガラス板でふたをすると、飛び上がってはぶつかるというのを繰り返すうちに、やがてガラス板の少し下までしかジャンプしなくなり、ガラス板を取り外しても変わらないという。

もう障害はないのに。小さなビーカーの中で、たかだか数インチのジャンプを繰り返すのだ。自分にはその何十倍もの力があるとは夢にも思はずに。

さて、あなたにとってのガラス板は何だろう？ 自分の力の何分の一のところにそれを置いてしまっているのだろう？ 自分の可能性に限界を設けてはいけない。たとえ誰が何と言っても、あなたにはもっと可能性がある。

さあ、もう一度跳んでみよう。そして飛び出そう。そのとき、きっと他の人たちも一斉に後に続くだろう。

能代市長 齊藤 滋宣



1月29日、二ツ井町庁舎で行われた松寿大学卒業式・修了式で講演しました。